

西日本スポーツ 2024年(令和6年) 9月23日 月曜日
西日本新聞社 〒810-8721 福岡市中央区天神1の4の1 特別版 ©西日本新聞社



ステイジの勝者と対戦する。

就任1年目の小久保監督の下で前半戦から独走を続け、2位に10ゲーム以上の大差をつけてゴールしたソフトバンクは4年ぶりの日本シリーズ進出を懸けて、10月16日からみずほペイペイドムで行われるクライマックスシリーズ(CS)ファイナルステージで、CSファースト

プロ野球パ・リーグは23日、優勝へのマジックナンバーを「1」としていた首位のソフトバンクが4年ぶり20度目(南海、ダイエー時代を含む)の優勝を飾った。優勝は1リーグ時代を含めると22度目で、福岡移転後は10度目となった。ソフトバンクは京セラドーム大阪で行われたオリックス戦に臨み、同じくライオンだった2位の日本ハムが西武に4-6で先に負けたために優勝が決定。直後にオリックスに9-1で勝利した。



優勝



リーグ優勝を決め、ベンチを飛び出すソフトバンクナイン (撮影・佐藤雄太郎) 左上の写真は胴上げされる小久保監督

JR HAKATA CITY 博多阪急

福岡ソフトバンクホークス パ・リーグ 優勝おめでとう!

パ・リーグ
優勝おめでとうセールを開催!

JR博多シティ

博多阪急



詳しくは
<コチラ>

